南海トラフ地震

マンガで解説！

保存版

その日が来たら…

東側編

監修

名古屋大学名誉教授
あいち・なごや強靭化共創センター長
福和伸夫　教授

内閣府 Cabinet Office

政策統括官（防災担当）付
参事官（調査・企画担当）

〒100-8914
東京都千代田区永田町 1-6-1
中央合同庁舎 8 号館 3F
TEL：03-5253-2111（大代表）
https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/rinji/index.html

気象庁 Japan Meteorological Agency

地震火山部地震火山技術・調査課

〒105-8431
東京都港区虎ノ門 3-6-9
TEL：03-6758-3900（代表）
FAX：03-3584-8643（耳の不自由な方向け）
https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/nteq/index.html

FDMA 総務省消防庁 Fire and Disaster Management Agency

国民保護・防災部防災課

〒100-8927
東京都千代田区霞が関 2-1-2
中央合同庁舎 2 号館
TEL：03-5253-5111（代表）
https://www.fdma.go.jp/

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷後の紙へリサイクルできます。

南海トラフ地震を知っていますか？

マグニチュード **8～9クラス**の地震が**切迫**しています

過去より**繰り返し**発生しています

地震の発生の**しかた**も**様々**です

想定震源域の広い範囲で一度に割れる場合、東側と西側が別々に割れる場合もあり、これらが連続して発生することもあります。

※あくまで一例です。

連続して発生する地震への備え

南海トラフ地震臨時情報※1

情報発表時の主な対応※2

住民

1週間の事前避難
揺れを感じたら直ぐに避難できる準備
日頃からの地震への備え

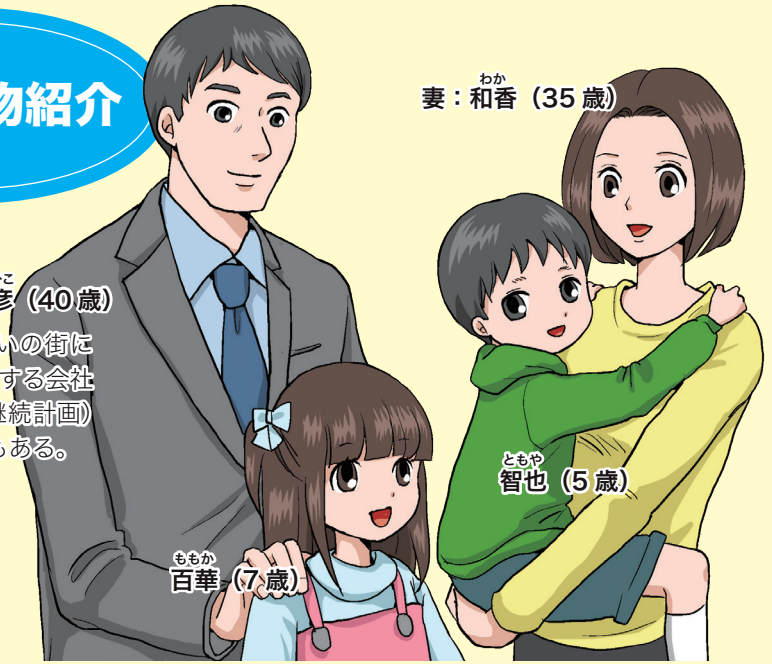
企業

可能な限り事業継続

これから見てもらうマンガでは、東海地方に住む東海一家が、四国付近で発生した地震がきっかけで、南海トラフ地震臨時情報が発表され、続けて東海沖で発生するかもしれない地震に備えるところを描いています。

※1…南海トラフ全域を対象に地震発生の可能性の高まりについて知らせる情報。　※2…P17～19参照

登場人物紹介



主人公：東海克彦（40歳）

東海地方の海沿いの街に住んでいる。勤務する会社ではBCP（事業継続計画）部門の責任者でもある。

妻：和香（35歳）

百華（7歳）

智也（5歳）

目　　次

◆南海トラフ地震を知っていますか？ …… 1

◆マンガ「南海トラフが動いた日」 …… 2～13

◆大きな地震への備え …… 14・15

◆南海トラフ地震臨時情報とは
～時間差で発生する巨大地震に備えましょう～ …… 16・17

◆南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）発表時の対応及びその時の状況 …… 18・19

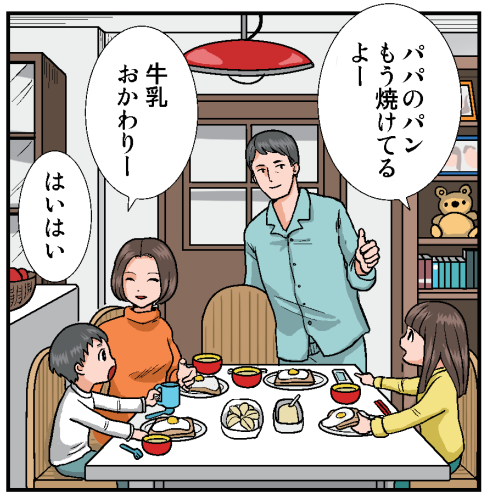
◆１週間の事前避難が終了してからの対応、または、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）発表後の対応 …… 20

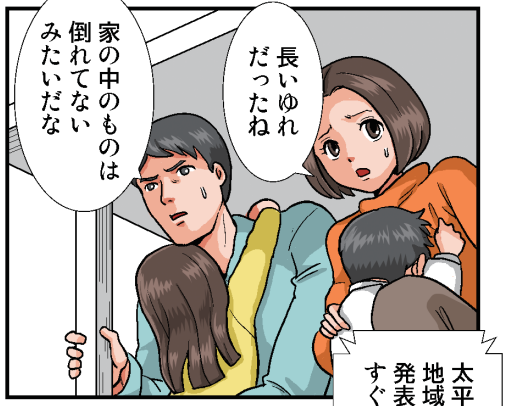
◆最後に …… 20

◆南海トラフ地震に備えるためのマイタイムライン …… 21

※わかりやすさのため、演出上マスク等は描いていませんが、感染症対策について十分留意してください。

南海トラフが動いた日





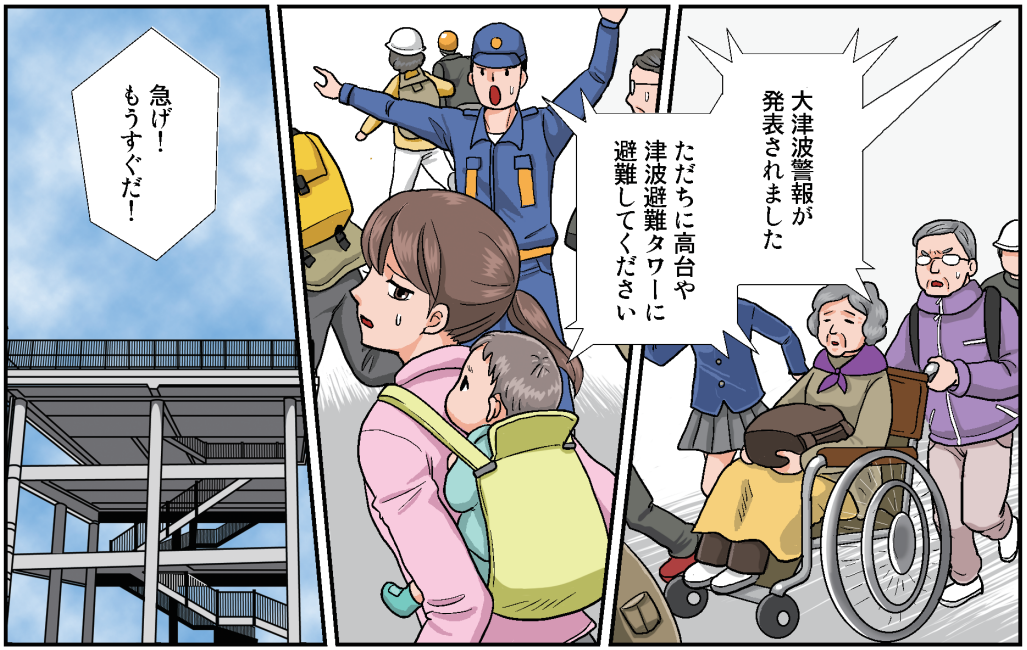
太平洋沿岸の広い
地域に、大津波警報が
発表されました
すぐに逃げてください

四国で震度7、
津波の警報も
出ている

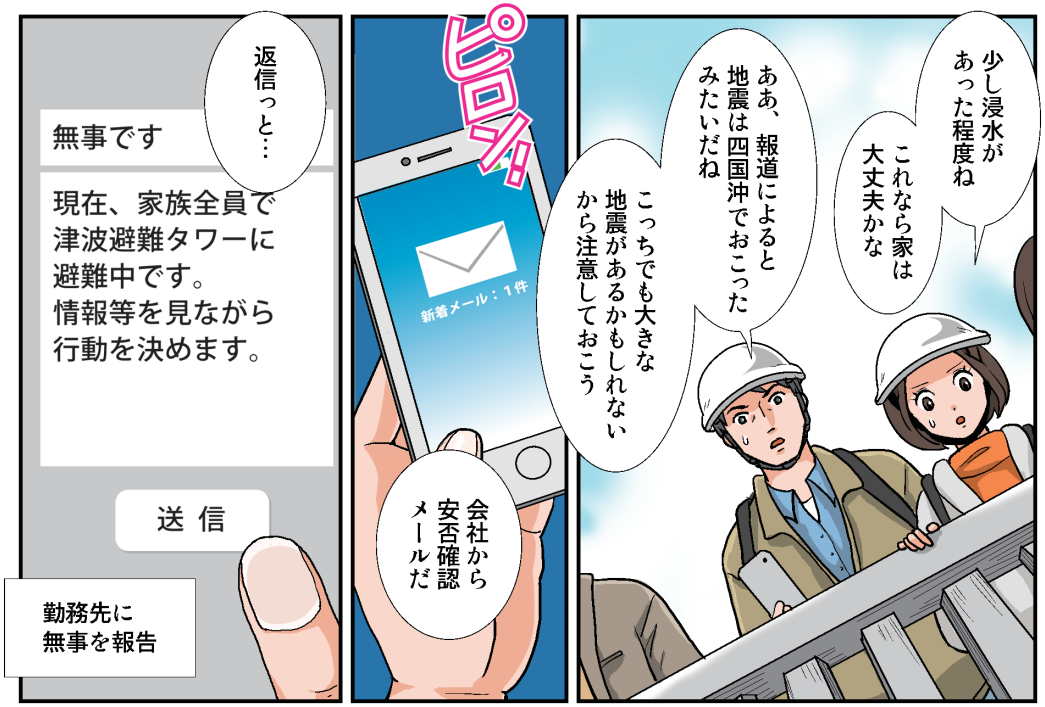
この家も
危ないかもしれない
すぐに避難しよう

テレビが震度速報に切り替わる

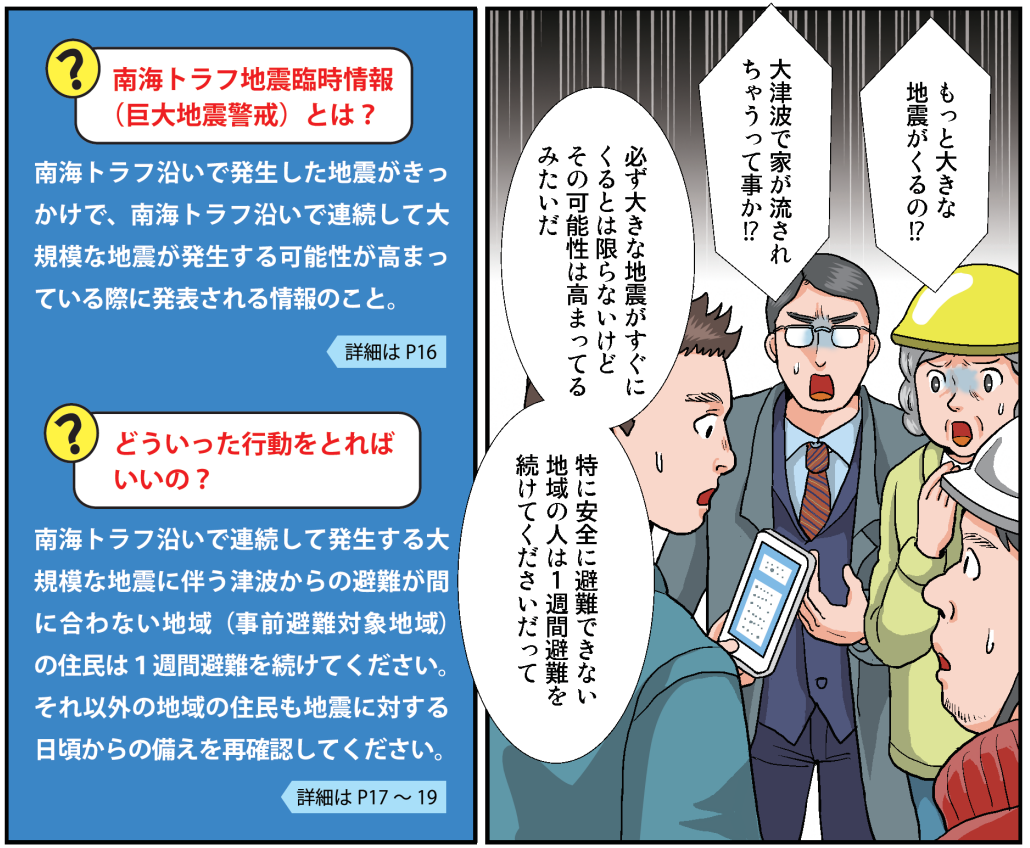
東海一家の
住んでいる
ところ



南海トラフ地震臨時情報
（調査中）
ザワッ
速報だ！
南海トラフ
地震臨時情報
（調査中）…？
7時40分　情報発表
けっこう人が
多いわね
西の方が大きく
揺れたみたいだな
高知県、徳島県、
和歌山県で
震度7だって
第一波到達
津波が来たぞ！
ザ
ザ
ザ
ザ…
ザワ
ザワ
どういう意味の
発表だ？
わからん
？
南海トラフ地震臨時情報
（調査中）とは？
南海トラフ沿いで発生した地震がきっかけで、南海トラフ沿いで連続して大規模な地震が発生するかもしれないため、その可能性を調査しているということ。
詳細はP16


少し浸水が
あった程度ね
これなら家は
大丈夫かな
ああ、報道によると
地震は四国沖でおこった
みたいだね
こっちでも大きな
地震があるかもしれない
から注意しておこう
ピロン♪
新着メール：1件
会社から
安否確認
メールだ
返信っと…
無事です
現在、家族全員で
津波避難タワーに
避難中です。
情報等を見ながら
行動を決めます。
送 信
勤務先に
無事を報告

南海トラフ地震臨時情報
（巨大地震警戒）
新しい
発表が出たぞ！
巨大地震警戒…!?
ザワッ
地震発生から約２時間後



南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）とは？

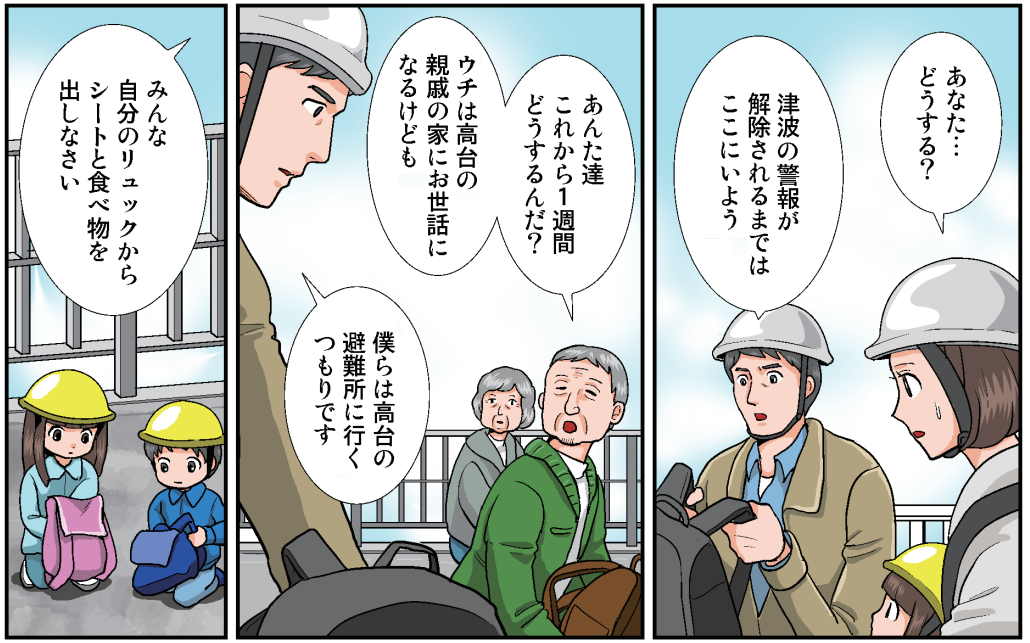
南海トラフ沿いで発生した地震がきっかけで、南海トラフ沿いで連続して大規模な地震が発生する可能性が高まっている際に発表される情報のこと。

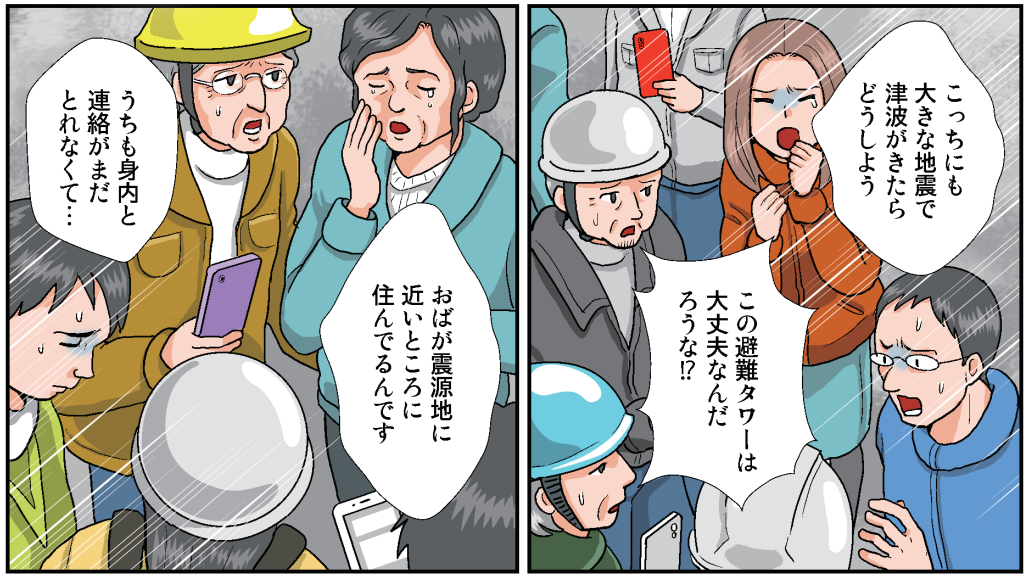
詳細は P16

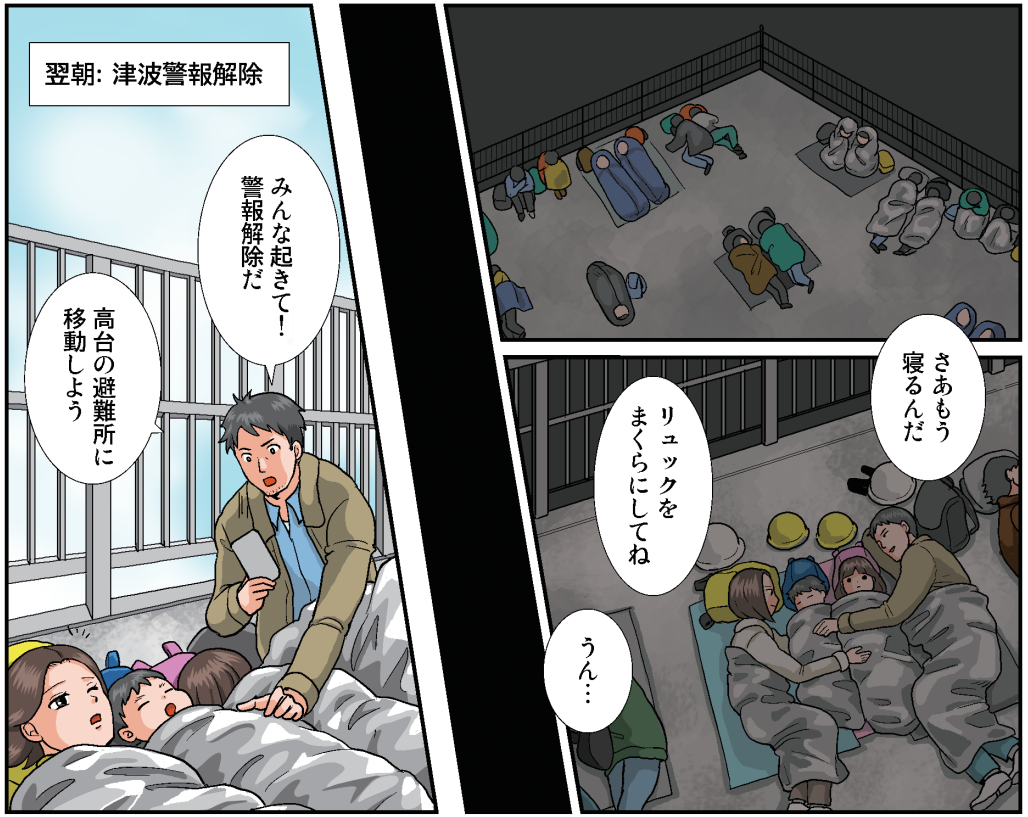
どういった行動をとればいいの？

南海トラフ沿いで連続して発生する大規模な地震に伴う津波からの避難が間に合わない地域（事前避難対象地域）の住民は１週間避難を続けてください。それ以外の地域の住民も地震に対する日頃からの備えを再確認してください。

詳細は P17 ～ 19

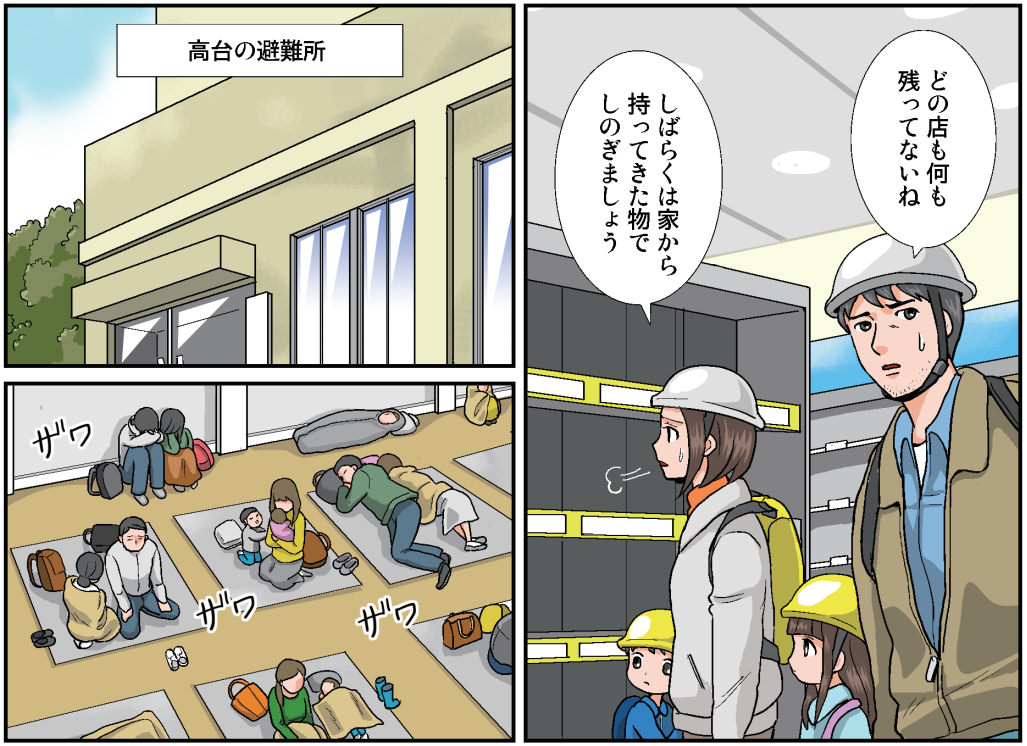




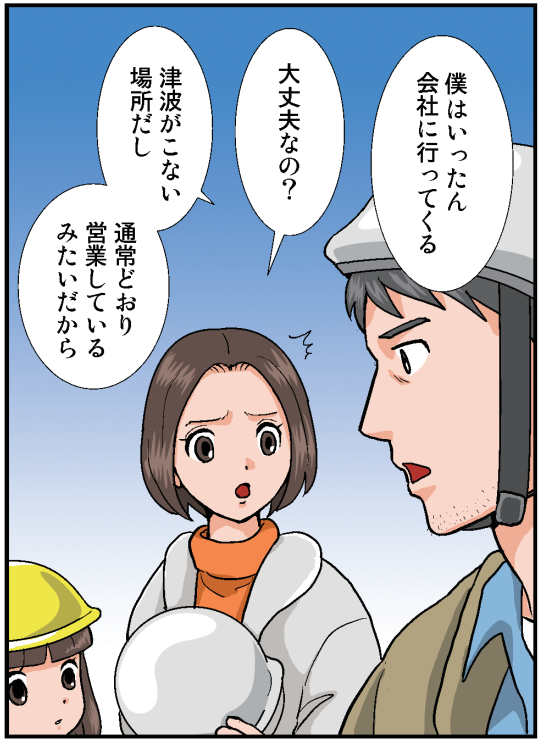

さあもう寝るんだ
リュックをまくらにしてね
うん…
翌朝: 津波警報解除
みんな起きて！警報解除だ
高台の避難所に移動しよう

高台にあるスーパー
生鮮スーパー
お一人様3品まで

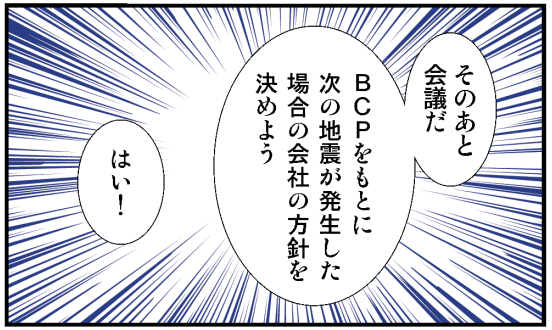
1週間避難を続けるため高台の避難所への移動
○○不動産


高台の避難所
どの店も何も残ってないね
しばらくは家から持ってきた物でしのぎましょう

ザワ
ザワ
ザワ

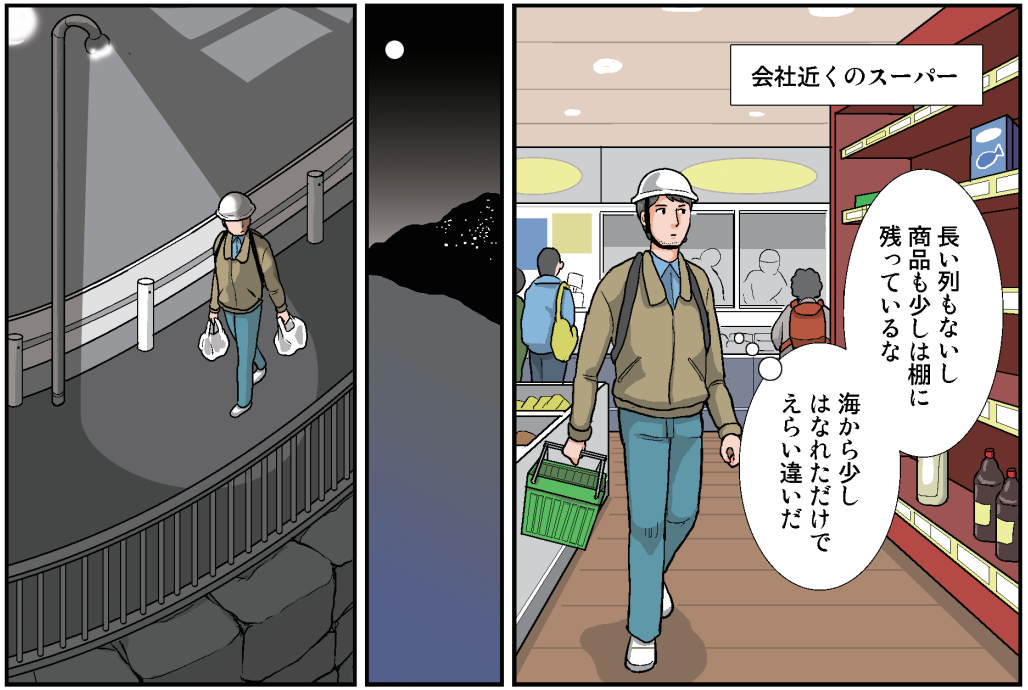

僕はいったん会社に行ってくる
大丈夫なの？
津波がこない場所だし
通常どおり営業しているみたいだから

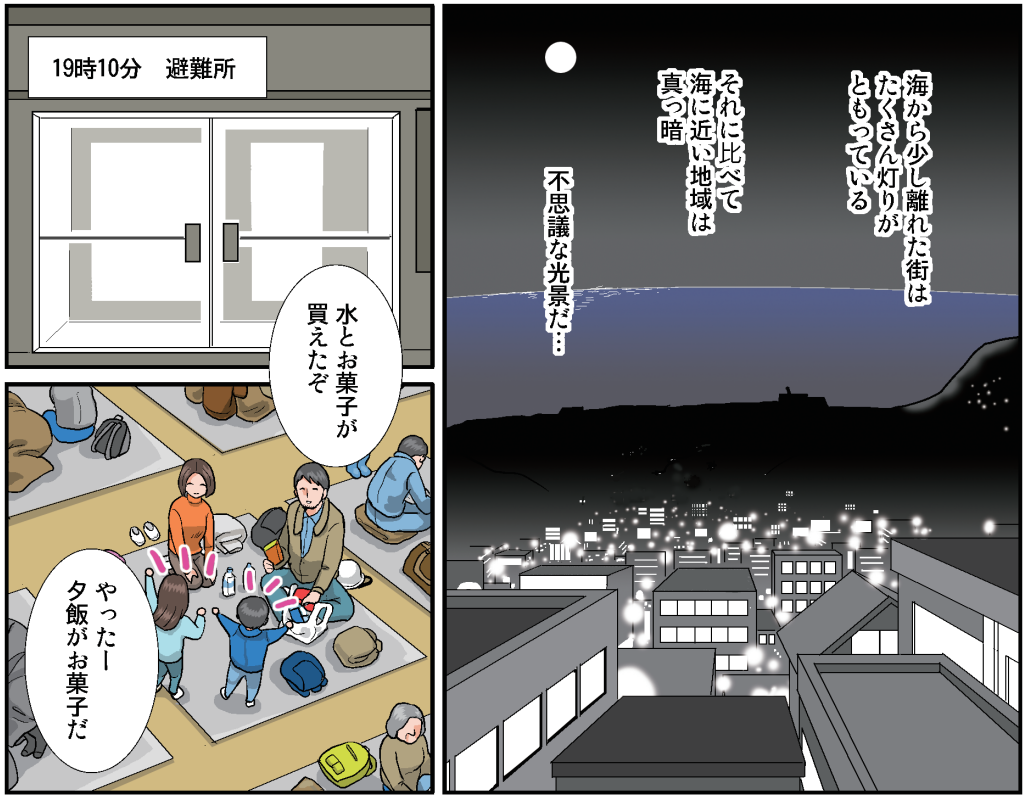
これからの避難生活に必要な食べ物や生活用品どうしようかしら
わかった
じゃあ、会社の近くのスーパーに寄ってみるよ
この辺と違っていつもどおり営業しているはずだから
チョコ
乾パン
夜用サラサラ

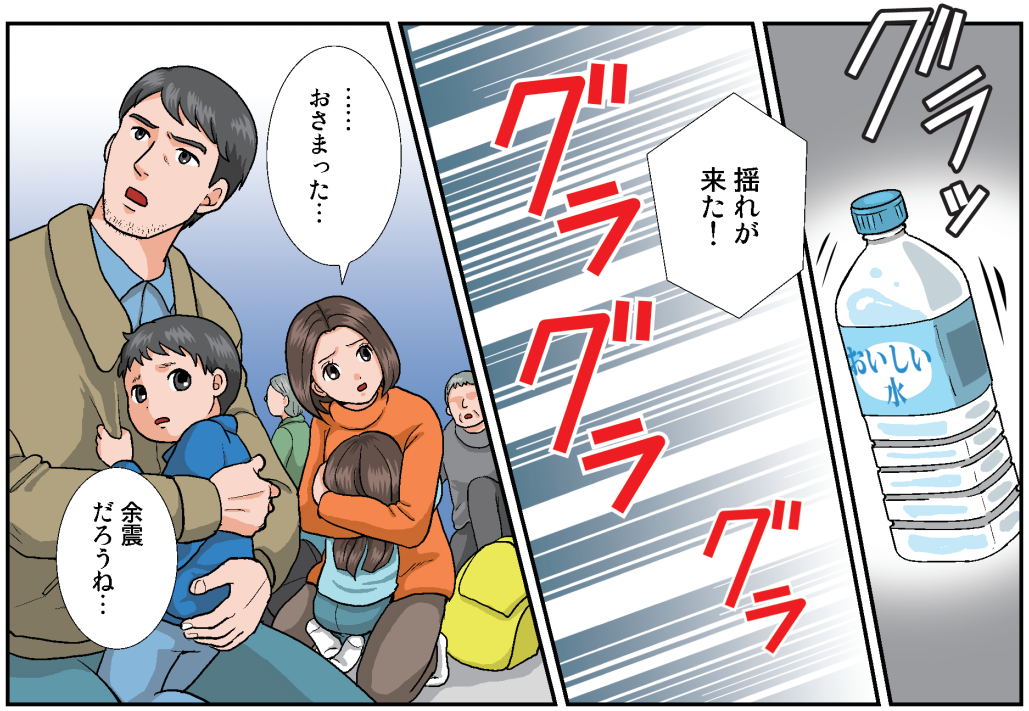


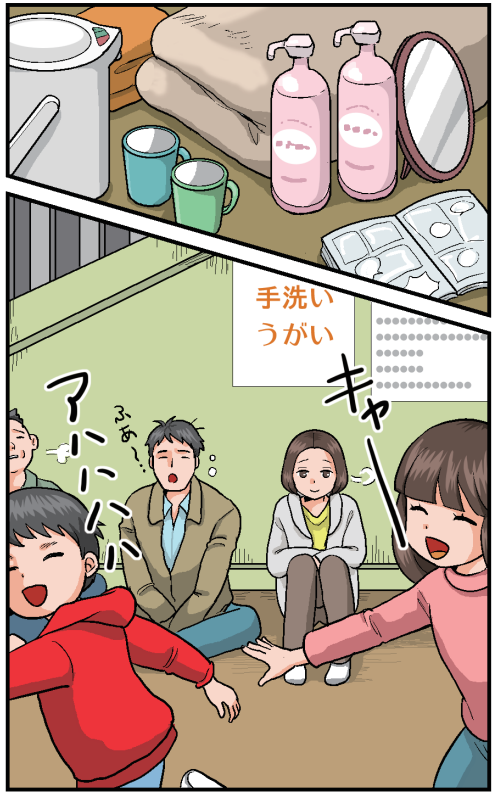
BCP とは？

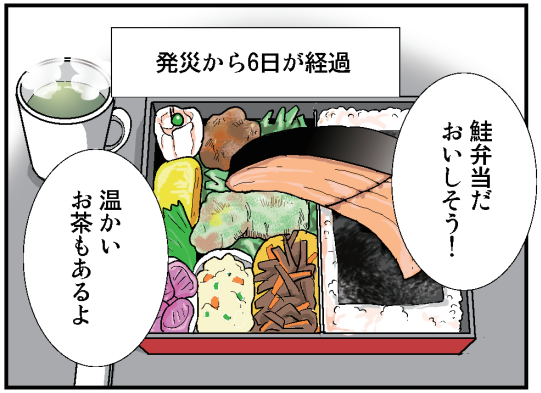
不測の事態が発生しても、事業を中断させない、または中断しても可能な限り短い期間で復旧させるための方針、体制、手順等を示した計画のこと。

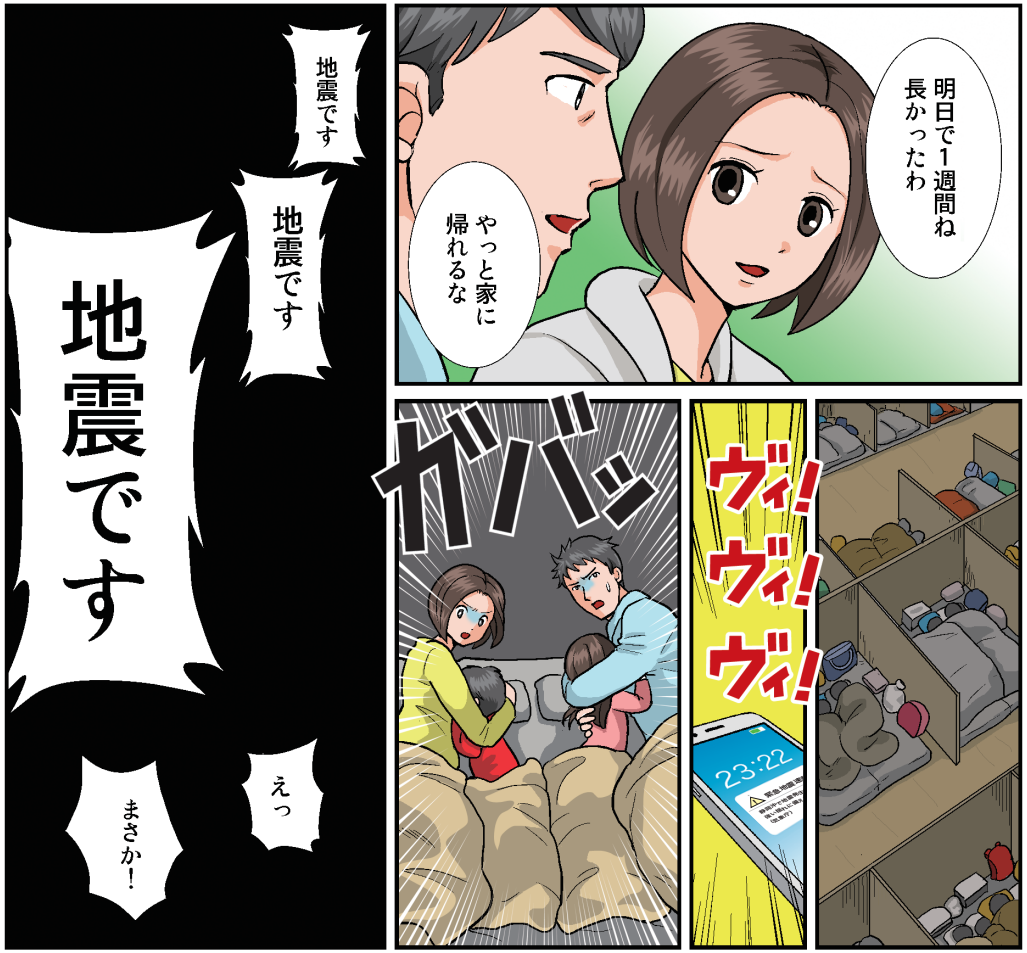










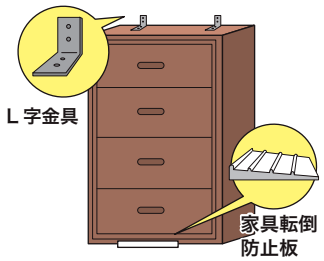


このあと、震度７の揺れがこの地域を襲いました。
また、地震に伴う巨大な津波がこの一家の住む地域に襲来し、
東海家の自宅は流されてしまいました。
しかし、南海トラフ地震臨時情報を受け、
この家族は事前に避難していたため、全員無事でした。
南海トラフ地震はもしかすると明日に起こるかもしれません。
そのときあなたならどうしますか。

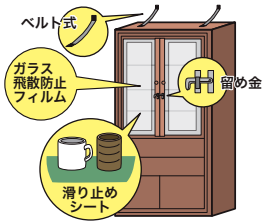
大きな地震への備え

すぐにできることから始めよう（日頃からの地震への備え）

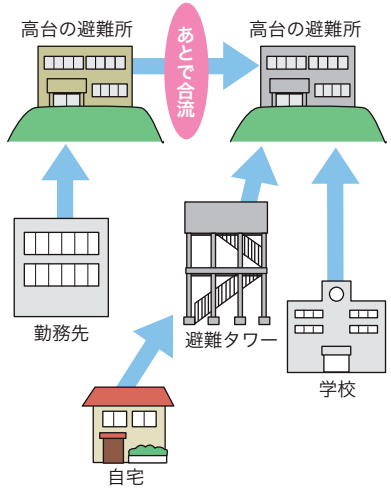
●家具の固定



●強い揺れで物が落ちてこないか



●避難場所や避難経路



●家族との集合場所を話し合っているか

いざという時の
集合場所を家族で
話し合って決めておこう。

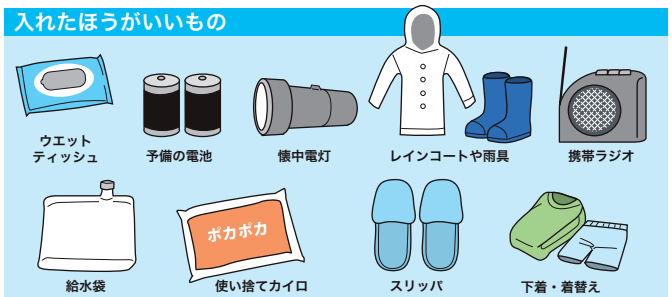
●非常持ち出し袋

避難先で一夜を過ごすこともあります。季節によって中身を変えたり等、工夫しましょう。

貴重品

まず入れておくもの

入れたほうがいいもの



人によって必要なもの

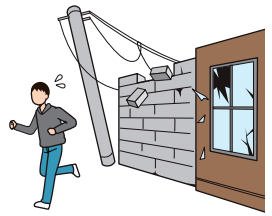
揺れを感じたら…

屋 内

●すぐテーブルの下へ隠れる
●慌てて火を消しにいかない

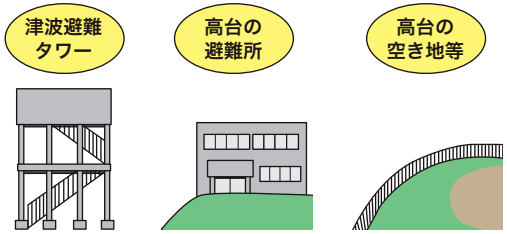
屋 外

●ブロック塀や窓ガラスから離れる
●倒れそうな電柱、垂れ下がった電線、落ちてきそうな看板などに近づかない
●公園や空き地で揺れがおさまるのを待つ



揺れをがおさまったら…

●安全な場所に避難しよう



●正確な情報を入手しよう

信じていい情報
●市町村、都府県、国が出す情報
●地元の新聞社、テレビ局、ラジオ局の情報

正確ではない情報
●SNS 等で流れるうわさ
●「○○がこう言ってた」などの二次情報

津波の警報について

地震が発生してから約３分（一部の地震※については約２分）を目標に、大津波警報、津波警報または津波注意報を、津波予報区単位で発表します。この時、予想される津波の高さは、通常は５段階の数値で発表します。

※日本近海で発生し、緊急地震速報の技術によって精度の良い震源位置やマグニチュードが迅速に求められる地震

種類	発表基準	発表される津波の高さ		想定される被害と取るべき行動
		数値での発表（津波の高さ予想の区分）	巨大地震の場合の発表	
大津波警報	予想される津波の高さが高いところで３ｍを超える場合。	10m超（10m＜予想高さ）	巨大	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
		10m（5m＜予想高さ≦10m）		
		5m（3m＜予想高さ≦5m）		
津波警報	予想される津波の高さが高いところで１ｍを超え、３ｍ以下の場合。	3m（1m＜予想高さ≦3m）	高い	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
津波注意報	予想される津波の高さが高いところで0.2m以上、1m以下の場合であって、津波による災害のおそれがある場合。	1m（0.2m≦予想高さ≦1m）	表記しない	海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いかだが流失し小型船舶が転覆します。海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。

避難のポイント

・震源が陸地に近いと津波警報・注意報が津波の襲来に間に合わないことがあります。強い揺れや弱くても長い揺れを感じたときは、すぐに避難を開始しましょう。
・津波の高さを「巨大」と予想する大津波警報が発表された場合は、東日本大震災のような巨大な津波が襲うおそれがあります。直ちにできる限りの避難をしましょう。
・津波は沿岸の地形等の影響により、局所的に予想より高くなる場合があります。ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう。
・津波は長い時間くり返し襲ってきます。津波警報・注意報が解除されるまでは、避難を続けましょう。

南海トラフ地震臨時情報とは　～時間差で　発生する巨大地震に備えましょう～

南海トラフ地震臨時情報が発表されたら…

●政府や地方公共団体からの呼びかけに応じた防災対応をとりましょう
●１週間の事前避難が必要となる地域もあります

気象庁が南海トラフの想定震源域等で異常な現象を観測※1
➡個々の状況に応じて避難等の防災対応を準備・開始

地震発生から５分～30分後：気象庁が「南海トラフ地震臨時情報（調査中）」を発表

地震発生から最短２時間後	南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）	南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）	南海トラフ地震臨時情報（調査終了）
（最短）２時間程度	**巨大地震警戒対応** ●日頃からの地震への備えを再確認する等 ●地震発生後の避難では間に合わない可能性のある要配慮者は避難、それ以外の者は、避難の準備を整え、個々の状況等に応じて自主的に避難 ●地震発生後の避難で明らかに避難が完了できない地域の住民は避難	**巨大地震注意対応** ●日頃からの地震への備えを再確認する等（必要に応じて避難を自主的に実施）※2 つねに家族の所在場所を把握 非常用袋やヘルメットを玄関に 寝る時は枕元にはきなれた靴を置いておく	●大規模地震発生の可能性がなくなったわけではないことに留意しつつ、地震の発生に注意しながら通常の生活を行う
１週間			
２週間	**巨大地震注意対応** ●日頃からの地震への備えを再確認する等（必要に応じて避難を自主的に実施）	●大規模地震発生の可能性がなくなったわけではないことに留意しつつ、地震の発生に注意しながら通常の生活を行う	
大規模地震発生まで	●大規模地震発生の可能性がなくなったわけではないことに留意しつつ、地震の発生に注意しながら通常の生活を行う		

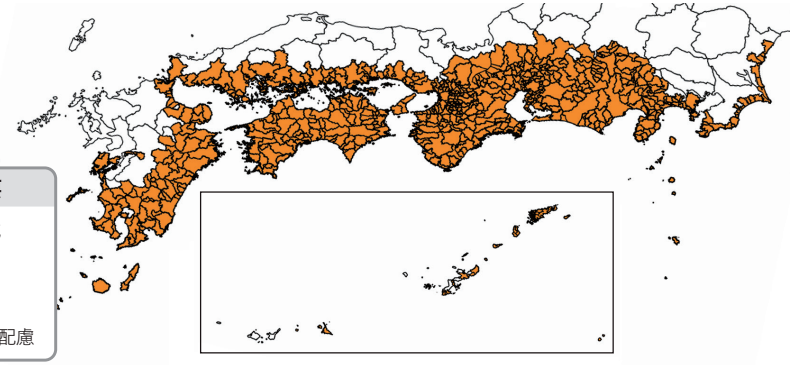
※1…南海トラフの想定震源域またはその周辺でM6.8以上の地震が発生または南海トラフの想定震源域のプレート境界面で通常とは異なるゆっくりすべりが発生した可能性がある場合。
※2…通常とは異なるゆっくりすべりが観測された場合は、すべりの変化が収まってから変化していた期間と概ね同程度の期間が経過した時。

南海トラフ地震に備える地域は…

●関東から四国・九州にかけての広範囲に及びます

■南海トラフ地震で大きな揺れや津波が見込まれる地域

南海トラフ地震防災対策推進地域



指定基準の概要
- ■震度６弱以上の地域
- ■津波高 3m 以上で海岸堤防が低い地域
- ■防災体制の確保、過去の被災履歴への配慮

南海トラフ地震に関連する情報について

●「南海トラフ地震臨時情報」と「南海トラフ地震関連解説情報」

「南海トラフ地震に関連する情報」は南海トラフ全域を対象に地震発生の可能性の高まりについてお知らせするもので、「南海トラフ地震臨時情報」と「南海トラフ地震関連解説情報」があります。「南海トラフ地震臨時情報」は、情報名の後にキーワードを付記して「南海トラフ地震臨時情報（調査中）」等の形で発表します。

南海トラフ地震臨時情報

発表条件
- ■南海トラフ沿いで異常な現象が観測され、その現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合
- ■観測された異常な現象の調査結果を発表する場合

キーワード

調査中	■観測された異常な現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合
巨大地震警戒	■南海トラフ沿いの想定震源域内のプレート境界において M8.0 以上の地震が発生したと評価した場合
巨大地震注意	■南海トラフ地震の想定震源域内のプレート境界において M7.0 以上、M8.0 未満の地震が発生したと評価した場合 ■想定震源域のプレート境界以外や、想定震源域の海溝軸外側 50km 程度までの範囲で M7.0 以上の地震が発生したと評価した場合 ■ひずみ計等で有意な変化として捉えられる、短い期間にプレート境界の固着状態が明らかに変化しているような通常とは異なるゆっくりすべりが観測された場合
調査終了	■巨大地震警戒、巨大地震注意のいずれにも当てはまらない現象と評価した場合

南海トラフ地震関連解説情報

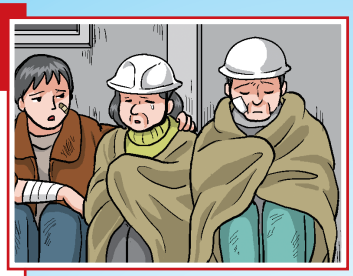
発表条件
- ■観測された異常な現象の調査結果を発表した後の状況の推移等を発表する場合
- ■「南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会」の定例会合における調査結果を発表する場合（ただし臨時情報を発表する場合を除く）

南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒） 発表時の対応及びその時の状況

マンガで描かれている、先に起こった地震や南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)の　発表を受けて、社会はどうなっていたのでしょうか。
地図で位置関係を整理しながら、各地域で何が起こっていたのかをみてみましょう。

大きな被害があった地域

- 揺れや津波による甚大な被害、火災の発生
- 人命優先の応急活動の実施
- 不足する救援、医療、物資
- 広範囲にわたり電気、ガス、上下水道、通信サービス等のライフラインが停止
- 多くの道路で亀裂、沈下等による不通が生じ、鉄道や空港などの交通インフラも停止するなど

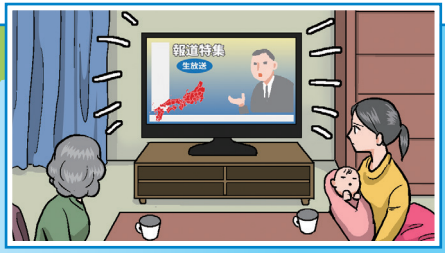


このマンガの震源

南海トラフ巨大地震の想定震源域

大きな被害がなかった地域
（津波に備えた事前避難対象地域なし）

- 大きな被害なし
- 地震への備えを再確認し、地震に備えながら通常の生活を送る
- 企業活動等は通常通り
- 一部物資の不足が想定される



大きな被害がなかった地域
（津波に備えた事前避難対象地域あり）

- 大きな被害なし
- 事前避難対象地域の住民は１週間の事前避難
- 企業活動はできる限り継続
- 交通インフラについても、安全性に留意し、できる限り事業を継続
- 学校等が休業することもある
（お住まいの自治体にご確認ください）
- 生活必需品の買い占めが想定される

※マンガの設定を基に想定したものであり、南海トラフの東側の領域で先に巨大地震が発生する場合もあります。

南海トラフ地震に備えるためのマイタイムライン

南海トラフ地震がいつ起こっても対応できるように事前に備えておきましょう

基本的な事項と地震への事前の備え

□住んでいる場所：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

□家族構成：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

□持病の有無など：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

□避難場所と経路：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

□非常持ち出し袋の中身：

地震発生

地震発生後 2～3分後

□どこに誰と避難しますか：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

□避難の時に何を持って逃げますか：

津波警報発表（地震発生約3分後）

地震発生後5～30分後 — 南海トラフ地震臨時情報（調査中）発表

地震発生から最短2時間後 — 南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）発表

津波警報解除

事前避難対象地域内の住民

□どこで誰と1週間避難生活を行いますか：

□1週間の避難生活に何が必要になりそうですか：

帰　宅

事前避難対象地域外の住民

□家に帰ってからどのような地震への備えを行いますか：

地震発生から1週間が経過

□家に帰ってからどのような地震への備えを行いますか：

地震発生から2週間が経過

□通常の生活に戻りつつも、どのようなことに気をつけながら生活をしていきますか：

1週間の事前避難が終了してからの対応、または、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）発表後の対応

通常の生活を送りながら、次の地震に向けた備えを再度確認しましょう。

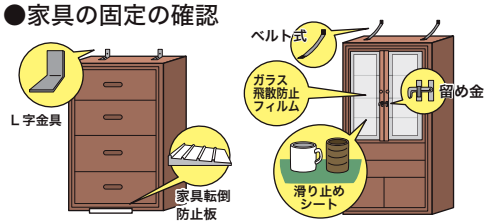
揺れを感じたら直ぐに避難できる態勢の準備と身の安全の確保

- ●すぐに避難できる態勢での就寝
- ●非常持出袋の常時携帯
- ●緊急情報の取得体制の確保
- ●屋内のできるだけ安全な場所での生活
- ●危険なところにできるだけ近づかない

日頃からの地震への備えの再確認

●避難場所・避難経路の確認

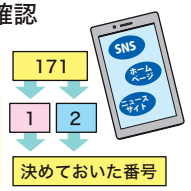
●家具の固定の確認



●家族との安否確認手段の確認

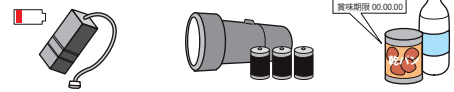
SNS・メール・電話・
災害伝言ダイヤル

「171」に電話をかけて、伝言を残すときはさらに「1」を、伝言を聞くときは「2」をおし、自分の家の電話番号など、家族で決めておいた番号をおすと使えます。



●非常持出品の確認など

・モバイルバッテリーは充電されているか？
・懐中電灯の電池は切れていないか？
・非常食の賞味期限は切れていないか？



最後に

南海トラフ地震臨時情報は、必ず大きな地震が発生するというものではなく、これまで以上に発生する可能性が高まっているという情報です。そのため、正しく情報を理解し、適切に備えることが重要です。

南海トラフ沿いでは、大規模地震発生の切迫性が指摘されており、いつ地震が起きても不思議ではありません。また、地震発生後、時間差で巨大地震が起こるおそれもあります。

あなたと大切な人の命を守るとともに、社会が混乱しないように、来たる地震への備えについて、日頃から考えておくことが大切です。まずは高いところに物を置かないなど、できることから始めましょう。